

提案大学	熊本大学
連携大学	—

EPOCH

先端研究基盤刷新事業



Kumamoto University

EPOCH 熊本大学共創の杜(もり)リサーチ・プラットフォームプロジェクト

ミッション

誰もが、すぐに、最先端へ 一知を蓄積し、地域と未来を創る研究基盤大学

研究設備・機器、技術専門人材、研究データ、研究支援機能を大学・地域の共通資産に位置づけ、地域と未来をつくる研究基盤大学を実現

「誰も」とは



熊本大学
研究者



若手・新規着任
研究者



地域の大学・高専



公設試験
研究機関



地域企業の
研究者・技術者

など含む

ビジョン

研究者が着任直後から最先端研究を開始できる大学

研究費の多寡に左右されず、必要な高度基盤へ等しくアクセスできる大学

研究データが組織知として蓄積・継承され、研究データの利活用による研究の加速が当たり前の大学

企業や県と連携し、地域のイノベーションを支えるコアファシリティを持続する大学

戦略1: コアファシリティ・システムの強化と持続可能な運営基盤の確立

- ① 体制整備・ネットワーク構築
- ② 共用設備・機器関連システム整備・外部システム連携
- ③ 技術職員等専門人材のキャリアパス構築
- ④ 共用化を促進する研究者・部局向けのインセンティブ設計
- ⑤ 競争的研究費の使途変容を促進するフィージビリティスタディの実施
- ⑥ 共用設備・機器から創出されるデータの利活用促進

戦略2: 最先端設備・機器の充実・開発による地域・大学の特色強みの伸長

- ⑦ 全学共用設備・機器の選定・更新・新規導入計画



- ⑧ 民間企業等との組織的連携による基盤技術開発

LILAで実証された
「組織運営型研究基盤」



EPOCHにより全学へ展開



共用設備・機器
の高度化



技術支援・
URAの強化



研究データ基盤
の整備・運用



学内外ネット
ワークの拡大

本学の強み領域へ展開

半導体

マテリアル

ライフサイエンス

地域へ拡大・共創



熊本大学 + 地域大学 + 企業 + 公設試 + 自治体

研究力・イノベーション創出力の向上
地域経済の発展と未来社会の創造へ

「誰もが、すぐに、最先端へ」 挑戦できる研究環境を、熊本から九州・日本、世界へ